



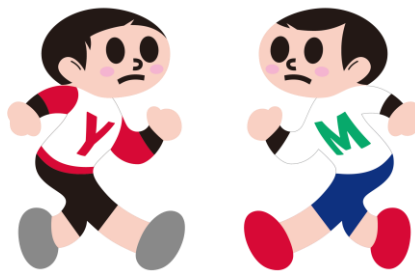
YANMAR

News Release

2020年9月14日

ヤンマーホールディングス株式会社

ヤンマーミュージアムが地域と連携し 滋賀県長浜市に交通安全標識を設置



<交通安全標識「とびだしとび太」ヤンマーミュージアムバージョン>

ヤンマーホールディングス株式会社(本社:大阪市、社長:山岡健人)が滋賀県長浜市で運営するヤンマーミュージアムは、秋の全国交通安全運動(2020年9月21日~9月30日)の時期にあわせて、滋賀県で誕生した交通安全標識「とびだしとび太」のヤンマーミュージアムバージョンを製作し、地元自治会に寄贈しました。

設置場所の決定にあたっては長浜警察署交通課からのアドバイスをもとに、長浜駅からヤンマーミュージアムまでの道のり約1kmの区間で見通しが悪い交差点などを中心に計14箇所設置しました。

長浜市のヤンマーミュージアム近隣地域の北国街道は、城下町だった歴史があるため道幅が狭く、車や歩行者の見通しが悪い交差点が点在しており、とび出し事故の発生件数が多い地域です。このような背景を受け、ヤンマーミュージアムでは、近隣地域の交通安全に貢献したいという想いでこの活動に賛同し、この度の寄贈を行いました。

「とびだしとび太」は、国内の車の普及に伴い交通事故の発生が増加してきたことを受け、1973年に滋賀県旧八日市市(現・東近江市)から相談を受けた看板製作業の久田工芸(代表:久田泰平氏)がデザインと製作を請け負い考案した交通安全標識です。滋賀県を中心に、交通安全を願う人々と地域の団体(交通安全協会、社会福祉協議会、町内会・自治会)などが自発的に設置し注意喚起に活用しています。

この度製作した、「とびだしとび太」ヤンマーミュージアムバージョンは、2019年にリニューアルしたヤン坊マ一坊の衣装と髪型をモチーフにヤンマーがデザイン画を作成し、「とびだしとび太」の生みの親である久田工芸に製作を依頼しました。今後、秋の全国交通安全運動期間の終了後も近隣地域に引き続き設置し活用される予定です。

■ヤンマーミュージアム館長 山本昇コメント

長浜警察からのアドバイスをもとに、見通しの悪い交差点などを中心に設置しました。近隣地域の交通安全に貢献できることをうれしく思います。

■長浜警察署 交通課コメント

北国街道は小中学生や幼稚園児が通学やお散歩道として利用していますが、通り抜け車両も多く、子供との交通事故が懸念される道路です。今回設置の交通安全標識「とび太くん」により、おもいやり運転をするドライバーが増加し交通事故の抑止につながることを期待しています。



<地域に設置した「とびだしとび太」ヤンマーミュージアムバージョン>



<地元幼稚園前への設置の様子>

<ヤンマーについて>

1912年に大阪で創業したヤンマーは、1933年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功した産業機械メーカーです。「大地」「海」「都市」のフィールドで、産業用エンジンを軸に、アグリ、建機、マリン、エネルギーシステムなどの事業をグローバルに展開し、お客様の課題を解決するソリューションを提供しています。ヤンマーは“A SUSTAINABLE FUTURE-テクノロジーで、新しい豊かさへ。”をブランドステートメントに掲げ、次の100年へ向けて持続可能な社会の実現に貢献していきます。

詳しくは、ヤンマーのウェブサイト <https://www.yanmar.com/jp/about/> をご覧ください。

<注記>

記載されている内容は発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。

【ヤンマーミュージアムに関するお問い合わせ】

ヤンマーミュージアム

TEL:0749-62-8887

E-mail: contact@yanmar-museum.jp